

ナ代ア其實ニ任セシメタルハ、理ニ於テ斯クセザルベ
カフアルベシ但シ日本銀行ニ於テハ其本店ノノナ
メ支店其他ニ於テモ必ス紙幣引換ノ請渡ニ應スル
ナラン

報

(未完)

○備後 事上にて近日千葉縣下鴨の臺近傍へ御遊
樂遊ハ、今ノ實情等ハ記セシガ又御遊樂ハ由リ
ては相州會館方へも御遊樂在ゼラる、御内意ハ
本會館側面見分として出發されぬ

○月次御會 憲法後宮ハ一昨五日午後より御
學問所へ成らせ給ひ月並の御會を開くせられ宮中
庶務吏文學御用掛りの方々も伺候ありて各自も種
歌を詠進したり右御遊樂は旅泊時島ありし也

○上杉茂憲君 此種御遊樂令より元老院議員ハ轉任
せし上杉茂憲君は來る二十日迄ハ歸京の旨ある旨
其筋へ歸國なり且同君が年給ハ金三千五百圓を賜
はるべし

○高田事件の犯人 越後高田事件に係る囚徒の中
に野村有造の十餘名ある旨を岡本倫事より上申
せられたる付於不日高等法院へ送致の事と極まり
し由有造之屬國徒取調を混合せざる様區分せられ
て送致せらるべし

○高田自由黨放免 高田自由黨員放免のよしハ昨
日新潟より左の電報到達したり

○新潟五月六日午後四時廿分發
高田自由黨員加藤山外六名昨五日放免あり

○高田自由黨員 高田自由黨員加藤山外六名昨五日放免あり

○高田自由黨員 高田自由黨員加藤山外六名昨五日放免あり

○高田自由黨員 高田自由黨員加藤山外六名昨五日放免あり

○高田自由黨員 高田自由黨員加藤山外六名昨五日放免あり

るを以て本日延びしは相撲烟火も各願延と
の張札を掲げしは群衆の人々ハ最も本意も是
曝やく者もありしが到底延びざるの外ありし
遊就館共觀望の何れも非常の熱鬧人々を以て堪え
難なり又一昨五日午届より前號ニ記セズ谷村計介
氏の石碑功功加へ今度特旨を以て勳五等に追叙
れざる祭式ありて頗る盛典ありし猶本日の説馬引續
き相撲烟火の景況ハ其都度紙上ニ記載すべし

○武官轉任 安東大尉ハ此程少佐ニ昇任し東京
警備第二聯隊第三大隊長を命ぜられ今津砲兵大尉
少佐ニ任し山砲第三大隊長を命ぜられ

○憲兵積金 各憲兵隊では今度下士卒ハ一の積
金を設け右の金額は月末各分隊へ取廻され上直
ちノ驛局へ預け右利子で以て各自ハ學術強弱ハ係
る書籍及び器具等を決むるの費用充てるの方法
にて既ハ陸軍卿の許可を得たる付近々より施行
せらるべし

○警察諮詢會 此程警察諮詢會ハ於て決議あり
る條項ハ淨書の上下務等ハ具申し成り直ち太政官
へ上申せられたる由内務省中ハ取扱けりし警察
諮詢事務所ハ去四日限り閉鎖あり

○外國赴任 在埃國公使館書記生東條一郎氏及在英
國領事館書記生大越成徳氏ハ昨日横濱出帆ハ俄國郵
船メソレ號ニ乗組各任所赴任たり又在魯國コ
サコフ領事館書記生武藤精次郎氏ハ來る九日横濱出
長崎より朝鮮諸港を經浦羅斯德島出で任所赴任等
なりと云ふ

○吳長慶 朝鮮京城駐在支那兵の總管吳長慶は三月
十八日京城由立歸國したり其用向ハ京城駐在の支那
兵を引上げんとて本國政府へ協議のためありと傳
れども支那兵は目下専ら新築建築に従事し京城の周
圍既ハ十餘個の多き及びたるを見れば左程歸國を
急ぐもあらずと云ふ

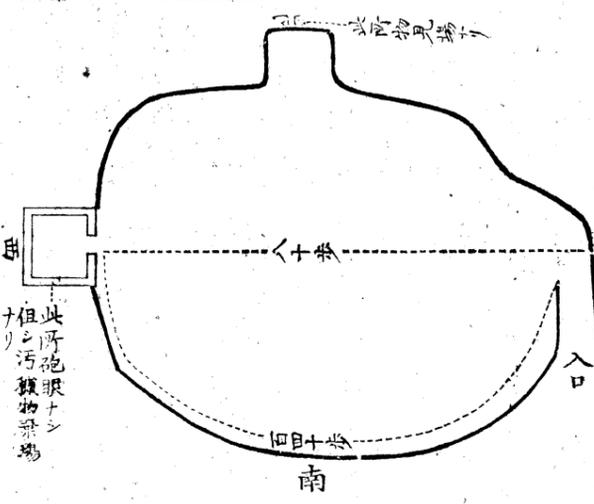
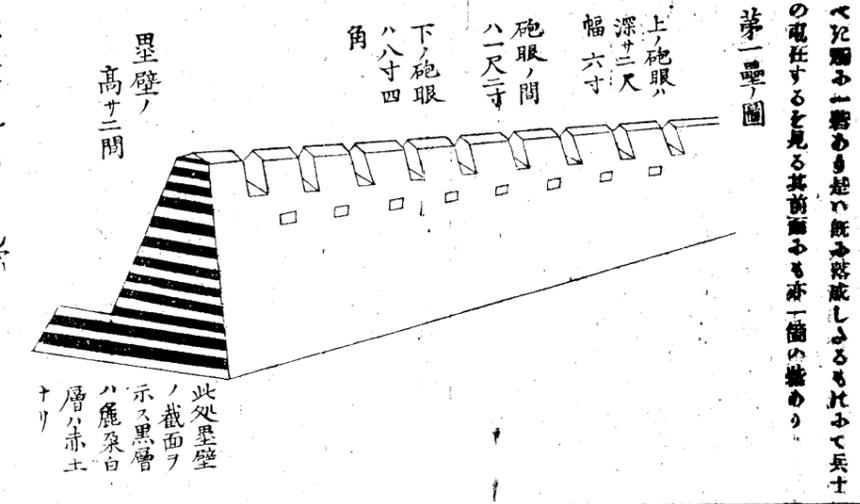
○朝鮮京城通信(一昨日の續) 二月初頃より京
城駐在支那兵の城外形勝の地に築ふ十數個の砦
を築既ハ竣功して強中兵士の屯するもの三四個
あり三月十一日小生ハ友人數名と共に南大門を圍
て郊外を遊歩したる夕時如く京城周圍の丘上ハ新築
の支那兵營の連り居たるには且つ噴霧し且つ煙騰し
たり此新築中工事の未だ了らざる一個ハ抵りて内外
を一覽ししハ砲台支那兵の築法を知るの用にも
と思はし其營圖を附す此營の地位ハ恰も南山の裏
に當る所あり此營は南方二町ばかりの所ハ一營あり
目下亦建營中あり又東方を顧みるハ人物明々ハ辨
べたる一營あり是れ既ハ竣功ししものありて兵士
の屯するを見る其前庭も亦一箇の營あり

○本營圖 三田育海場ハ於て
老院講官の備ふる馬術講義會ハ現
て延引ありしハ愈明ハ日執行の都合
ハ七間半又綱は三丈餘にて何れ
毘ら敷又勇々敷みとあらんと思ハ
○兎爾兩米商會の現狀 納稅規則
來既ハ三旬餘と經ぬる今日に至る
實ハ物淋しき有様にて殆んど賣買
り加之近日ハ兩米商會所合併の仕
ハ實々賣買の注文を斷り居る程
氣を添へ又烟燻町の方も其賣買の
も兎爾ハ異ならず現今(五日)
ハ十四五枚の賣買ありたるも過
と烟燻町ハ於て之近頃ハ賣買
ハ行ハれ日三三圓位の出來する
果して避稅の爲めかりしと聞ハ
○共同倉庫會社 橫濱港ハ共同倉
事ハ往々世評も高かりしが其後
りしに這般同港有志家ハ賣引取
て神奈川縣廳跡の敷地を拂下げ
置し其建築は今の町會所ハ優
て屹然之對峙せし其費用ハ隨
すれども一切港内の各商人より
地所は之と各商人の共有物と爲し
絲の賣買ハ關して其荷物を保管し
も預りて通金銀ハ便利を與へん
爲先頃日總代を撰びしに木村中村
二氏よりハ既ハ其筋ハ願書を呈出
斯の事業ハ於て成功せば兩港
みならず日本人ハ口癖ハ商權
開クんカ

○音樂會 來る十三日文部省兩
於て福羽美靜君が會主とあり府下
兒童會を開くと云ふ

○紀伊櫻落成 西南の役ハ敗
野各款營の壯士二千七百八十餘
千圓の總金とせんとて先頃大
因り大城中ハ島ハ陸軍中
程落來しするに付既ハ五日より
合三日間執行すると云ふ

○海軍中少將を降す 十年も以



壘壁ハ赤土を築築して一層々々を積上げたるもの
あり築築ハ長一尺二三寸のもの五五六寸のもの
ありて長さはば横は短きものは縦は横より長き
たるものあり斯る壘壁の築築を國境せるを先小生
等ハ生命ハ金く他人の手中ハ在るものかと恐付て
甚だ不愉快不覺心なる處を起さる (未完)

○本營圖 三田育海場ハ於て
老院講官の備ふる馬術講義會ハ現
て延引ありしハ愈明ハ日執行の都合
ハ七間半又綱は三丈餘にて何れ
毘ら敷又勇々敷みとあらんと思ハ
○兎爾兩米商會の現狀 納稅規則
來既ハ三旬餘と經ぬる今日に至る
實ハ物淋しき有様にて殆んど賣買
り加之近日ハ兩米商會所合併の仕
ハ實々賣買の注文を斷り居る程
氣を添へ又烟燻町の方も其賣買の
も兎爾ハ異ならず現今(五日)
ハ十四五枚の賣買ありたるも過
と烟燻町ハ於て之近頃ハ賣買
ハ行ハれ日三三圓位の出來する
果して避稅の爲めかりしと聞ハ
○共同倉庫會社 橫濱港ハ共同倉
事ハ往々世評も高かりしが其後
りしに這般同港有志家ハ賣引取
て神奈川縣廳跡の敷地を拂下げ
置し其建築は今の町會所ハ優
て屹然之對峙せし其費用ハ隨
すれども一切港内の各商人より
地所は之と各商人の共有物と爲し
絲の賣買ハ關して其荷物を保管し
も預りて通金銀ハ便利を與へん
爲先頃日總代を撰びしに木村中村
二氏よりハ既ハ其筋ハ願書を呈出
斯の事業ハ於て成功せば兩港
みならず日本人ハ口癖ハ商權
開クんカ

○音樂會 來る十三日文部省兩
於て福羽美靜君が會主とあり府下
兒童會を開くと云ふ

○紀伊櫻落成 西南の役ハ敗
野各款營の壯士二千七百八十餘
千圓の總金とせんとて先頃大
因り大城中ハ島ハ陸軍中
程落來しするに付既ハ五日より
合三日間執行すると云ふ

○海軍中少將を降す 十年も以